

2019 大阪市ふれあい水泳大会の申込み・参加にあたっての注意事項

1. 実施種目

種 目	③介助者つき 25m自由形	④浮助具つき 25m自由形	⑤めざせ完泳!!25m自由形
説 明	介助者が水中で声かけや手を添えるなどの補助をして25mを泳ぎます。 また、浮助具も使うことができます。介助は「明らかに推進力をつけないこと」とします。	アーム・腰ヘルパー、浮き輪など「水に浮く助けとなる道具」を使って25mを泳ぎます。パドルやフィンなどの「前に進む力を高める」ものは使用できません。	アームヘルパーなどの浮助具を使わずに25mを泳ぎます。 タイムにこだわらず25mを泳ぎ切ることを目標とする種目です。
介助者について	介助者1名が、水中と一緒に入り、補助をしながら25m完泳をめざします。	介助者1名が、プールサイドまで付き添うことができます。プールサイドから、声をかけることはできますが、水中での補助はできません。	
表彰・失格の扱い	失格の判断は行いません。着順判定（順位をつけること）も行いません。 完泳された全員に記録証と敢闘メダルを授与します。		
種 目	①②⑥～⑪ 25m自由形・背泳ぎ 平泳ぎ・バタフライ	⑫⑬ 50m自由形	⑭100mリレー
説 明	介助者の補助やアームヘルパーなどの浮助具を使わずに25mを泳ぎます。 タイムを計り、他の参加者と順位を競う種目です。	介助者の補助やアームヘルパーなどの浮助具を使わずに50mを泳ぎます。 タイムを計り、他の参加者と順位を競う種目です。	1チーム4人で25mずつ泳ぎます。タイムを計り、他の参加チームと順位を競う種目です。浮助具を使って参加することもできます。
表彰・失格の扱い	着順判定（順位をつけること）を行いますので、失格の判断を行います。詳細については、「2. 本大会申し合わせ事項 2) 失格について」をご確認ください。 1位から3位までに入賞した人には入賞メダル、それ以外の人に敢闘メダルを授与します。 また、完泳された全員に記録証を授与しますが、失格の場合は記録証を授与いたしません。		

- ・タイムはすべての種目で計り、記録に残ります。
- ・③④の種目に使用する浮助具は、個数・材質・形に制限はありません。
- ・100mリレーでは、1人1回までの出場となります。なお、介助者が必ずプールサイドに付き添ってください。（1チームにつき2名までです。）
- ・オープン参加のレースは着順判定は行いません。

2. 本大会申し合わせ事項

1) 出発

- ・介助者つき 25m 自由形と浮助具つき 25m 自由形は、水中スタートのみとします。その他の種目は水中スタートかスタート台横からの飛び込みスタートを選ぶことができます。スタート台の上から飛び込むことはできません。
- ・安全のためスタート時に補助が必要な場合は、介助者つき 25m 自由形を除いて競技役員が行います。補助が必要な人は、申込用紙の④特記事項「スタートの補助」に○を記入してください。

2) 失格について

①②⑥～⑭の種目では、次の内容について厳しく失格の判断を行いますのであらかじめご了承ください。

- ・競技中に歩いたり、プールの底を蹴るなどして進んだ場合
- ・レーンロープを引っぱって進んだ場合
- ・レーンの逸脱などで明らかに他の参加者を妨害した場合
- ・フォルススタート（フライング）を行い、他の参加者よりも有利になった場合
- ・25m 平泳ぎであおり足をした場合
- ・25m 平泳ぎと 25m バタフライで、片手だけでゴールタッチをした場合
- ・介助者が競技中に声をかけ、選手を指導または誘導した場合

* 身体障がいによりやむを得ないと認められた場合には、各泳法の規則を緩和することがあります。

3) 競技中に、何らかの理由で泳者が完泳することができない、または泳者の身が危険であると審判長が判断した場合は、競技を中断させる場合があります。

4) 個人種目で7分を経過した際は、介助人または競技役員が補助する場合があります。

5) 100m リレーで5分を経過した際は、その時点で競技を中止する場合があります。

6) 本大会では、水着の規定は特に定めません。

3. その他

1) 体調管理には、十分に注意してください。大会当日のけがなどについては、応急手当のみいたします。健康と安全には十分に注意してください。

2) 選手については、主催者側で傷害保険に一括して加入します。

介助者付き25mに出場される方の介助者（入水される方）については、任意で傷害保険に加入できます。加入希望者は、申込時に35円をお支払いいただくか、大会当日に選手受付（アリーナ）でお支払いください。

3) 大会プログラムなどに選手の名前・性別・所属名・障がい区分・年齢区分・競技種目・スタート方法・競技の結果などを掲載し公表します。また、テレビ・新聞などの報道や広報誌などに、選手の名前・写真・映像などが掲載されることがありますので、あらかじめご了承のうえ、お申し込みください。

4) 各種目の開始予定時間は、9月中旬ごろに長居・舞洲両センターのホームページ及び館内に掲示します。詳しいプログラム等については、お答えできませんのでご了承ください。

競技の観覧と選手控え場所について

プール観覧席はスペースに限りがありますので、シート等の場所取り行為はお止めください。

選手の皆さんは、アリーナ及びアリーナ観覧席に選手控え場所を用意しています。選手控え場所でも競技の進行状況を確認いただけるモニターを設置しています。